

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年12月16日(2021.12.16)

【公開番号】特開2020-89462(P2020-89462A)

【公開日】令和2年6月11日(2020.6.11)

【年通号数】公開・登録公報2020-023

【出願番号】特願2018-227038(P2018-227038)

【国際特許分類】

A 6 1 L 2/10 (2006.01)

C 0 2 F 1/32 (2006.01)

【F I】

A 6 1 L 2/10

C 0 2 F 1/32

【手続補正書】

【提出日】令和3年11月5日(2021.11.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0071

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0071】

図7の光源モジュール装置77は、枠体7aの内部に光源3、基板4、石英キャップ9及びヒートシンク11が収められている。光源モジュール装置77を構成する各部材の配置は、上述の光源モジュール装置7(図2B参照)と基本的に同じであるが、リフレクタ8を有していない点で異なっている。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0073

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0073】

また、図示するように、石英キャップ9と筒体5の接続ポート5dとの間に空間が設けられ、リング13が配設されている。筒体5の接続ポート5dにはリング13用の三角溝5d1が形成されているため、光源モジュール装置77への流体の侵入を防止することができる。さらに、リング13の位置は、ほとんど紫外光が照射されないため、リング13の劣化を防止することができる。